

総合振込（全銀協規定形式）

ファイルの構成



レコードの内容

レコードの仕様は以下のとおりとする。

項目	内容
レコード長	120バイト
改行（C R L F）をつける場合	120バイトの後に2バイトで収容する
文字コード	JISコードまたはEBCDICコード

（注）桁数欄の「N」は数字〔右詰・余白は0で埋める〕、「C」は半角文字（カタカナ・英大文字・数字）〔左詰・後余白はスペースとする〕をあらわす。

(1) ヘッダー・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N (1)	1：ヘッダー・レコード
2	種別コード	N (2)	21：総合振込
3	コード区分	N (1)	0：JIS、1：EBCDIC
4	委託者コード	N (10)	当行が採番した委託者コード （「データ伝送（総合（給与）振込他） >> 総合振込 >> 総合振込データの 新規作成」より確認可能）
5	委託者名	C (40)	当行が登録した委託者名 （「データ伝送（総合（給与）振込他） >> 総合振込 >> 総合振込データの 新規作成」より確認可能）
6	取組日	N (4)	振込指定日／月日（MMDD）〔金融機関営業日に限る〕
7	仕向銀行番号	N (4)	0134
8	仕向銀行名	C (15)	カ*（省略可：省略する場合は全てスペースとする）
9	仕向支店番号	N (3)	取引支店コード
10	仕向支店名	C (15)	取引支店名称（省略可：省略する場合は全てスペースとする）
11	預金種目	N (1)	振込依頼人の預金種目／1：普通、2：当座
12	口座番号	N (7)	振込依頼人の口座番号
13	ダミー	C (17)	スペース（未使用のため全てスペースとする）
計		(120)	

(2) データ・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N (1)	2：データ・レコード
2	被仕向銀行番号	N (4)	振込先金融機関コード（統一金融機関番号）
3	被仕向銀行名	C (15)	振込先金融機関名称（カナ） （省略可：省略する場合は全てスペースとする）
4	被仕向支店番号	N (3)	振込先支店番号（統一店番号）
5	被仕向支店名	C (15)	振込先支店名称（カナ） （省略可：省略する場合は全てスペースとする）
6	手形交換所番号	N (4)	0（未使用のため全てゼロとする）
7	預金種目	N (1)	1：普通、2：当座、4：貯蓄
8	口座番号	N (7)	振込先の口座番号（スペース・ハイフン等は入力しない）
9	受取人名	C (30)	受取人名（カナ）
10	振込金額	N (10)	依頼金額
11	新規コード	N (1)	0（未使用のためゼロとする）
12	顧客コード1	C (10)	お客さまが付した顧客コード1 （15. 識別表示でスペースを選択した場合のみ入力）
13	顧客コード2	C (10)	お客さまが付した顧客コード2 （15. 識別表示でスペースを選択した場合のみ入力）
12 13	EDI情報	C (20)	受取人に対して通知するEDI情報 （15. 識別表示で「Y」を選択した場合のみ入力）
14	振込区分	N (1)	7：電信振込
15	識別表示	C (1)	Y：EDI情報を使用する スペース：EDI情報を使用しない
16	ダミー	C (7)	スペース（未使用のため全てスペースとする）
計		(120)	

(3) トレーラ・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N (1)	8：トレーラ・レコード
2	合計件数	N (6)	データレコードの合計件数
3	合計金額	N (12)	データレコード振込金額の合計
4	ダミー	C (101)	スペース（未使用のため全てスペースとする）
計		(120)	

(4) エンド・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N (1)	9：エンド・レコード
2	ダミー	C (119)	スペース（未使用のため全てスペースとする）
計		(120)	